

第 11 回 昭島市公民館運営審議会記録

令和 3 年 8 月 13 日

午後 5 時 30 分～

第 1 会議室（2 階）

（出席者）山崎会長、星野委員、三木委員、菅原委員、久保委員、高橋委員、宮里委員
（事務局）立川館長、遠藤事業係長、山本管理係長

1、会長挨拶

2、館長挨拶

3、第 10 回定例会記録の確認について

特になし

4、報告事項

①東京都公民館連絡協議会委員部会について

◆7/29 日（木）第 4 回委員部会開催。

報告事項・7/15 第 1 回企画委員会中止

・7/21 第 2 回役員会開催（昭島市）

協議事項・令和 3 年度委員部会第 1 回研修会について

日時：9/11（土）午後 2 時～4 時

場所：日野市中央公民館

※人数制限を設ける（各市 2 名まで・オンライン参加 4 名以上可）

テーマ：「公民館を育てる仕組み、支える仕組みを考えてみよう」

講師：菅沼 七三雄氏（小金井市元公民館運営審議会委員）

その他 ・公民館に関する調査（令和 3 年度版）の作成中

・各市選出の委員部会委員について

固定された委員での参加が難しい市もあるので、輪番等柔軟な参加の対応を可とする。

②公民館の主催事業について

・夏休みわくわく体験教室

8/19 わくわく科学教室

8/20 オリジナル線香花火を作ろう

8/21 アイスキャンディーせっけんを作ろう

平成 28 年度より実施している。夏休みに子どもを対象とした事業で少しずつ市民に浸透してきている事業だと思う。コロナで定員を絞って募集しているが、抽選になるほどの応募がある。

・市民大学公開講座「高齢社会を安心して過ごすために」

市民大学 9 期福祉コース修了生が企画・運営する講座

・自主市民講座「初心者マジック講座」

団体が企画・運営する講座。公民館は、財政的な支援、チラシの印刷等を行う。

企画・運営は昭島マジッククラブ

③公民館 40 周年記念事業について

来年度 40 周年にあたり記念事業を開催する。実行委員として公運審委員からも選出していただきたい。

④関東甲信越静研究大会について

昨年度同様の動画配信での開催。全体会、分科会とも参集形式での開催はしない。

全体会は、主催者挨拶、基調講演等を事前収録し、全公連や大会専用サイト YouTube で視聴公開。分科会は、事例発表と助言者のコメントを掲載した「記録集」を作成する。

5、答申について

前館長から昭島市の基本方針について答申をいただきたいとの課題を出されていたが、議論の途中でコロナ禍になり公運審が開催できなくなった。その状況下で小委員会を作り議論を深めようと思っていたが中途半端なまま今期に申し送りとなった。前館長の諮問は基本方針という事で 10 年ほどのインターバルで公民館の基本的な在り方を考えるというもの。先行きが見えず人々のコミュニケーションや行動様式が変わらざるを得ない状況下で、公民館の基本計画を立てるのは難しいのではないかと。当面、どういう形で公民館が機能していけばいいのかの枠組みを作り、諮問に答えるような建議という形で意見集約を行い次期に申し送りを行いたいと考えている。

【委員】

諮問に対しての答申を是非と思っていたが、このような状況下では難しいだろう。建議書という事で今の世の中（コロナ禍、災害、SDGs など）に即して、未来のことを考え皆さんで建議書の提出に向けやっていければ良いと思う。答申には至らなくてもそれを見据えた話し合いができると良い。令和元年 8 月 16 日付、吉村元館長からの諮問についてはコロナについて記載はなかったが、災害や感染症など何が起こるか分からないという事を含め、公民館が地域の拠点になっていくという事を明確化していく事が大事だと思う。これから 1 年あるので皆さんで意見交換していけると良いと思う。

【委員】

公民館ができて 40 年近く経つという事で、建物の老朽化についても心配しなくてはいけないのでは。公民館に若い人が立ち入れるような場所になれば良い。外でやっているダンスも、外ではなく館内を使えるようにできれば良いのでは。来年またカルガモが来るかもしれないので、カルガモを観察できる場を用意したり YouTube など発信できるような環境ができれば良い。

【委員】

公民館はグループでないと借りられない。コロナで外に出られないが、人に会っておしゃべりしたいといった高齢者からの相談を受け、その方にピアノを弾きたいと言われたことがあった。公民館にピアノがあることを思い出したが、公民館は個人利用できない。少しの時間でもピアノや楽器に触れる場所があればいいと思う。

【委員】

建議書に関してはコロナの先行きが見えない中で情勢がはっきりするまでは何もできないと思う。答申という形が取れないのは当然だと思う。以前市民交流センターの建て替えの説明会に参加したが、市民交流センターの中には公民館の位置づけは一切なかった。個人的には公民館一か所だとなかなか来られない人もいると思うので、新たな施設に公民館機能があってその周辺地域の方の利便性が保たれればいいのになと思う。

【委員】

建議書を出すとしたら、ロードマップを立ててやらなければならないことをしっかりやっていくべきだと思う。これからもこのような状況が続いていく中での施設利用の促進について、若者へ何か提供をできるものはないか考えるべきだ。先ほど夏休みの事業について話があったが、公民館だけではなく、市立会館でも開催することで周知につながると思う。公民館もアキシマエンスや KOTORI ホールと同じように愛称をつけることで愛着がわき、子どもたちにとっても身近になるのではないかな。

【委員】

答申について、10年間の長いスパンで考えるのは難しいので建議書の提出で良いかと思う。公民館の利用がもっと身近になればと普段から思っている。そのためにも、利用者自身が公民館をより良くしていこう、守っていこうという意識を持ってもらいたい。

【会長】

昭島市でも国立市のように公民館だよりを全戸配布することで、周知につながるのではないかな。

【委員】

答申については、10年という長期のスパンで考えるもの、短期で今やらなくてはならないものという風に分けて考えていくのが良いと思う。自治会館でも設備の旧式化などの理由により利用者が減ってきている。若年層と高齢者共に使いやすいようにしていくために施設の掃除などを始めたが人が集まるということが出来ず、進んでいない。

【会長】

次回からはどのような方向で建議書をまとめていくのか、ロードマップを考えていきたい。本日はこれで終了にする。ありがとうございました。

※次回9月10日午後6時30分から公民館第1会議室（2階）にて行います。